策定日：2026 年 3 月 31 日
JSR 株式会社
人財開発部

JSR 女性活躍推進法行動計画（第 5 期）

当社の女性従業員がより一層、組織内で個性と能力が発揮できる雇用環境を整えるため、次のように行動計画を策定する。

１．計画期間及び取組み実施時期　令和 8 年 4 月 1 日～令和 11 年 3 月 31 日まで

２．目標と取組内容

目標 1：本計画期間中に、女性管理職比率 8%を達成する。

<取り組み内容>

①経営基幹職昇格選考において、想定役割に基づくスロット設定をノミネート基準として新設し、結果として女性のノミネート数の増加につなげる。

②Job Description を整備し、各ポジションに求められる要件を明確化することで、必要なスキル・能力・経験を可視化する。

③従業員のスキル・能力・経験について、システムを活用して可視化を進め、管理職候補者の把握および計画的な育成に活用する。

目標 2：本社採用の新卒採用人数の女性比率について、事務系は 50%、技術系は 20%を達成する。

<取り組み内容>

①技術系の学生に当社で働くイメージを持ってもらうための動画を作成し、母集団の拡大を図る。

②女子学生向け座談会を実施し、当社で働く魅力やキャリア形成のイメージを発信することで、エントリーの促進につなげる。

③選考過程および内々定承諾前などのタイミングで、社員と学生との 1on1 面談を実施し、入社後の働き方やキャリアに関する理解を深める機会を提供する。

目標 3： 計画期間中の各月における法定時間外労働及び法定休日労働の平均時間について、法定時間外および法定休日労働時間＝30 時間/月以内を目指す。

<取り組み内容>

①残業時間の周知：毎月、社内イントラネットに部署ごとの残業時間を掲載し、自部署の状況

把握を促すとともに、残業時間短縮に向けた意識の醸成を図る。

②終業推奨ポップアップ：18 時以降、1 時間ごとに従業員各自の PC へ終業を促すポップアップを表示し、長時間労働の抑制を図る。

③業務量の見直し：業務量が多い部門において、業務の棚卸を行い見直しを図る。

※目標 3 は次世代法の目標と共通。

以上